



京都第二赤十字病院 広報誌

# やすらぎ

歩み入る人にやすらぎを、  
帰りゆく人に幸せを

vol.2  
2016 Dec

## 特 集

### 今年度、入退院支援課の体制を強化

- 糖尿病ケアチーム、ライトアップ！
- 連携栄養指導のお知らせ
- 「成人先天性心疾患外来」開設のお知らせ
- 小児科 食物アレルギー外来の紹介
- 病院トピックス ・平成28年度災害救護ロジスティクス合同研修
- 健康講座



私達は全力で  
患者様の入・退院を支援しています

医療社会事業部一同

# 京都第二赤十字病院は、患者さんの住み慣れた地域での生活を支援します。

当院は年間7,500台の救急車を受け入れる高度急性期病院です。病院機能の分化が進められる中、元気になるまで入院するのではなく、急性期治療がおわれば退院・転院となります。そのため入院早期から、治療終了後に、どこでどのように療養生活を送りたいか、患者さん・ご家族さんの希望を大切に退院支援を行っています。



## 今年度、入退院支援課の体制を強化

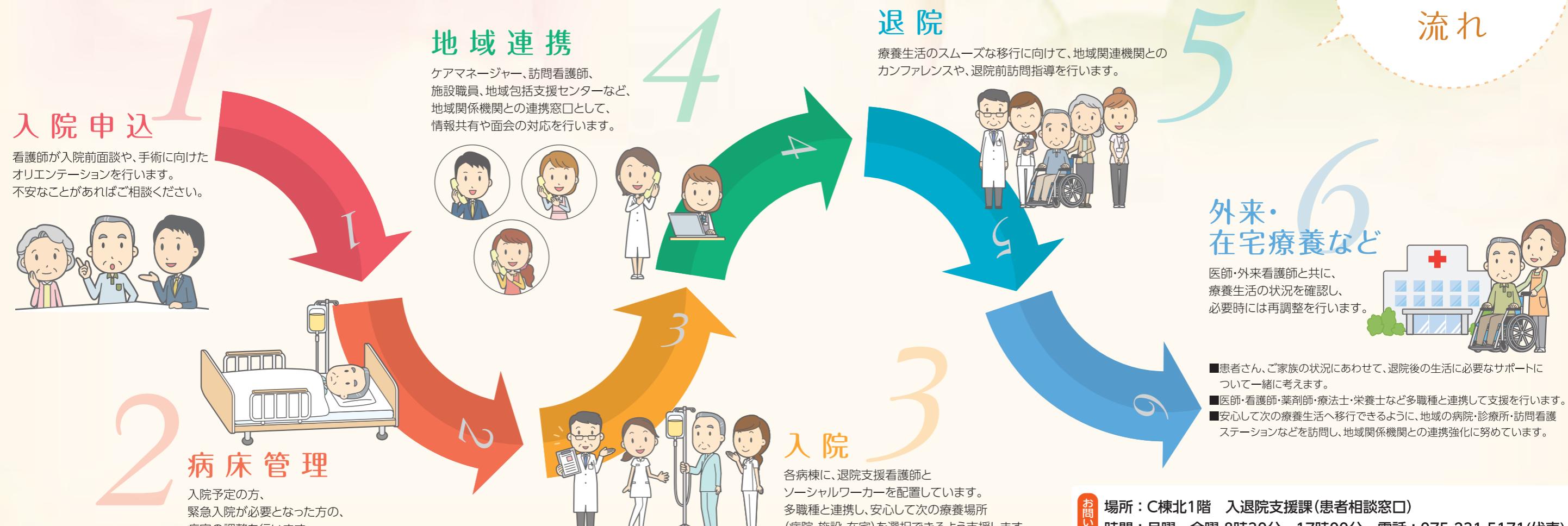
当院へ入院される患者さんへ、外来での入院前段階から、入院治療を終えて自宅や施設・次の医療機関への退院、そして退院後の療養生活まで一貫した医療福祉支援を行う部署です。今年度、看護師10名、ソーシャルワーカー7名に体制を強化しました。

## こんな時はご相談ください。

- 1人暮らしで心配
- 訪問介護を利用したい
- 転院について相談したい
- 家族はいるが介護できるか不安
- 自宅で家族に看取られたい
- 医療費が心配
- 介護保険を使いたい
- 訪問診療医・在宅医を知りたい
- 福祉制度について聞きたい
- 医療的な処置が心配
- ホスピスについて聞きたい
- …などご相談ください

医療介護福祉連携窓口として、地域との顔の見える関係づくりを大切にします

入院・退院・  
療養支援の  
流れ



# 糖尿病ケアチーム、 ライトアップ！

11月14日の夜、府庁の建物(旧日本館)がブルーにライトアップされていたのに気がつきましたか? そういえば京都タワー、二条城、東寺の五重塔もブルーでした。実は、このブルーライトアップは世界糖尿病デーのイベントとして全国各地で行われているものなのです。

当院も多くの糖尿病患者さんが通院されています。従来から京都第二赤十字病院では医師を含む多職種が関わって糖尿病診療を行ってきましたが、さらにその質を高めるため糖尿病内分泌・腎臓・膠原病内科の医師6名、看護師4名、管理栄養士6名、薬剤師7名、臨床検査技師5名、医療社会事業課職員2名が集まり糖尿病ケアチームが結成され正式に病院に医療チームとして認めていただきました。まさに京都第二赤十字病院がブルーライトアップされたのです。情熱のあるメンバーからなる糖尿病ケアチームが、患者さんへの良い医療の提供、病院全体の糖尿病治療レベル向上、そして自らのスキルアップを目指して活動しています。



## 活動内容

糖尿病教室糖尿病教育入院／糖尿病患者会(火曜会)：料理教室、秋のリクレーション(日帰り旅行など)、患者作品展、講演、など／月例カンファレンス：症例検討、運営連絡会／院内勉強会の開催／学会・研究会での発表



料理教室

## 糖尿病ケアチーム 各職種からのメッセージ

### 医 師

リーダーシップを発揮してチームを引っ張ります。専門医が最新の医学を踏まえ、それぞれの患者さんに適した最善の医療を提案します。

### 看護師

外来では自己血糖測定指導や生活指導を行い、糖尿病教室、糖尿病患者会活動支援を行っています。糖尿病について相談したいことがあればお気軽に声をおかけ下さい。

### 検査技師

糖尿病教室で検査内容の説明や検査の項目について説明しています。検査を理解することは自分の体を知り、正しい療養につながります。

### 管理栄養士

患者さんに寄り添いながら食生活の問題点の改善を支援しています。入院患者さんの栄養管理、糖尿病教室、外来での栄養相談、患者会の支援を行っています。

### 薬剤師

糖尿病教室で患者さんへお薬に対する正しい情報を伝えるために直接対話し説明しています。入院外来ではインスリンをはじめとする自己注射を指導しています。最近、重症低血糖患者さんの情報分析を開始し、今後の糖尿病教育に生かしたいと考えています。

# 連携栄養指導のお知らせ

栄養課

当院では昨年より地域医療連携の一環として「連携栄養指導」を実施しています。

「連携栄養指導」とは、かかりつけ医の依頼で食事療法を必要とする患者さんに対して、当院の管理栄養士が別個に栄養指導を行うことです。

対象疾患は、糖尿病・高血圧・脂質異常など食事療養を必要とする患者さんで、かかりつけ医から予約ができます。

栄養指導のポイントは、かかりつけ医からの診療情報をもとに、食事のとり方や注意する食品の説明、献立判定などの食生活の改善を、当院の医師の指示に基づいて管理栄養士がアドバイスできることです。

曜日	時間帯								
	月・水	9:00	9:45	10:30	11:15	15:30			
火・木・金	9:00	9:45	10:30	11:45	13:00	13:45	14:30	15:15	

※指導時間は30～40分程度の内容となります。

予約方法は、かかりつけ医から当院地域医療連携課への電話またはFAXとなります。

予約の連絡により、予約状況を確認し、かかりつけ医に予約日時を返信します。

予約完了後、かかりつけ医から診療情報提供書を当院地域医療連携課までFAXしていただきます。

※栄養指導には、必ず患者さん本人の来院が必要となります。

## 「成人先天性心疾患外来」開設のお知らせ

心臓血管外科

このたび、当院・心臓血管外科では「成人先天性心疾患外来」を開設いたします。

現在、医療の進歩により生まれつきの心臓病(先天性心疾患)患者の90%以上が成人期を迎えることが出来るようになりました。患者さんは小児期だけでなく、成人となっても定期的な経過観察の他、年齢とともに、心機能の悪化、心不全、不整脈、妊娠、出産などにより病状が悪化した場合は、治療を必要とすることもあります。また、胆石、胃潰瘍、尿管結石、肝炎など、成人期に多くみられる疾患に罹患することも少なくありません。就業、結婚、妊娠、といったライフイベントにより、心理的・社会的问题を抱えることもあります。同じ心臓病であっても、小児期と成人後では、症状、問題点、管理方法が異なります。



当院の外来では、先天性心疾患、心筋症、川崎病などの小児の慢性心疾患の患者さんを、小児科・こども病院などから引き継いで、成人に適した診療体制で専門の医療スタッフが診療いたします。また、成人になって見つかった先天性心疾患の治療にも取り組んでいます。

受診を希望される方は、かかりつけ医にてご相談いただき、事前に必ず受診予約をお取りのうえ、紹介状をご持参ください。また、手術の場合は手術前の場合は手術後の場合は含みます。

成人先天性心疾患外来

毎週火曜日 午後1時～午後3時

対象疾患

心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、ファロー四徴症、大血管転位症、修正大血管転位症、単心室症、川崎病による冠動脈瘤、マルファン症候群など  
(未手術の場合も手術後の場合も含みます。)

連携栄養指導・成人先天性心疾患外来  
についてのお問い合わせは

京都第二赤十字病院 地域医療連携課  
電話:075-212-6186 FAX:075-212-6358

# 小児科 食物アレルギー外来の紹介

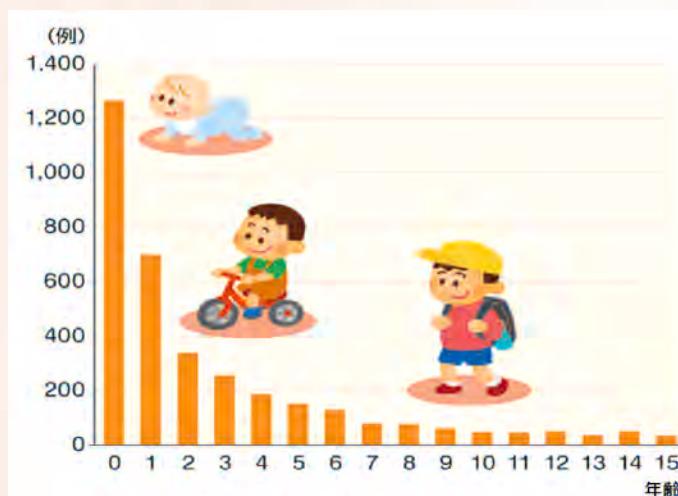
小児科では  
「食物アレルギー外来」を行っています。

先日発表された2015年度乳幼児栄養調査(厚労省)結果によると、6歳以下の子ども14%(7人に1人)が食物アレルギーと思われる症状を呈したことがあり、そのうち1割は医療機関を受診していませんでした。さらに、原因と思われる食べ物の除去や制限をしたことがある保護者の4割が医師の指示を受けずに独自判断で制限をしており、保護者の中では小児の食物アレルギーに対する正しい認識がいまだに定着していない現状がうかがえます。

一方で、この20年ほどで食物アレルギーの臨床は、「食物除去を指導する」診療から「食べさせることを指導する」診療に大きく変化してきました。当院食物アレルギー外来では、紹介患者さんに対して、問診、血液検査結果を参考にしながら、原因食物除去を最小限にするための食物経口負荷試験の計画を立てるようにしています。この負荷試験は、時に重篤なアレルギー症状を呈することもありますので、原則入院(日帰り)を行い、原因と思われる食物を数回に分けて実際に食べてアレルギー症状の有無を観察します。そして試験結果より経口摂取可能な量を判断し、紹介元の先生に報告しています。

年齢別食物アレルギー患者数

出典:食物アレルギー診療ガイドライン2012



## 食物アレルギー外来

毎週水曜日 13:30~15:30

予約制(紹介状をお持ちの方は地域医療連携課で予約がとれます。)

担当:藤井 法子

お問い合わせ

京都第二赤十字病院 地域医療連携課  
電話:075-212-6186(直通)

# 病院トピックス

## Hospital Topics

### 平成28年度 災害救護ロジスティクス合同研修

平成28年10月15日(土)と16日(日)の両日、京都市右京区のあうる京北において、日赤京都府支部管内の赤十字病院及び血液センターの救護班主事(血液供給要員含む)を対象としてロジスティクス研修が実施されました。

救護所には様々な形態があり、災害現場の近くに設置される現場救護所や避難所前に設置される避難所前救護所などがあります。救護所を運営するには、指揮命令系統の確立、安全性の確保、救護所内外の通信をどのようにするかなど様々な準備が必要となります。今回の研修では、実際に支部のドラッシャーテントを使って救護所を構築し、救護所運営のシミュレーションを行いました。

災害時の活動は夜間に及ぶこともあります、照明器具や発動発電機の使い方などを知っておくことが必要です。研修では、夜間の工事現場で使われているような特殊な照明機器を活用して周囲を照らし、簡易テント構築やアウトドア用コンロによる湯沸しなどの実習を行いました。

救護班やDMATが被災地へ向かう場合の移動手段は、救急車が基本となります。救急車の安全な走行は、救護活動を行ううえで重要なポイントとなります。また、救急車は運転手から見て死角となる部分が多いこともあり、ロジスティクス要員は車両誘導の技術を身につけ、自動車操作要員の補助を行うことが必要になります。



避難所前の救護所運営をシミュレーション



夜間活動の実習



救急車の誘導実習

健康講座		当院では地域の皆様方の健康を願い、日常ありがちな病気についてのご理解を深めていただき、日常生活に役立て病気の予防に努めていただくことを目的とした健康講座を開催しています。 これからの開催日・テーマ・講師をご案内いたします。皆様方のご参加をお待ち申し上げております。				
回	日程	時間	場所	診療科	講師	テーマ
179	11月25(金)	14時～16時	当院 6階会議室	泌尿器科	泌尿器科医長 田原 秀一	泌尿器系のがんについて
				皮膚科	皮膚科医師 大東 淳子	皮膚腫瘍について
180	1月27(金)	14時～16時	当院 6階会議室	看護部	看護学校専任教師 副島 和美	災害時高齢者生活支援講習 ～知っていて安心、普段から 使えるワザを学ぶ～
					看護部看護師長 谷山 久美子	

お申込みは特に必要ありませんので、直接会場にお越しください。どなたでも参加できます。

# 外来担当医師表

平成 28 年 11 月 1 日現在

●…は午前中の診療 P●…は午後からの診療

		月	火	水	木	金
血液内科・ 糖尿病内科・ 腎臓・ 膠原病内科	1診	門野(糖尿病・内分)	佐々木(血液)	小林(血液)	小牧(腎臓)	魚崎(血液)
	2診	赤荻(血液)	堤(血液)	村上(腎臓)	河田(血液)	井上(リウマチ・膠原病)
	3診	加藤(糖尿病・内分)	井上(リウマチ・膠原病)	長谷川(糖尿病・内分)	赤荻(血液)	長谷川(糖尿病・内分)
	4診	AM(新患) PM	魚崎 伊佐(血液)	長谷川・加藤(隔週) 伊佐(血液)	井上・田畠(隔週) 田畠(糖尿病・腎臓・リウマチ)	堤(2-4週)・伊佐(1-3・5週) 加藤(糖尿病・内分)
呼吸器内科	1診	AM PM	久保田	山本 原(完全予約制)	長谷川	久保田 原(完全予約制)
	2診	AM PM	新患担当医 久野	新患担当医 担当医(予約制)	新患担当医 西岡	新患担当医 長谷川
	3診					山本
循環器内科	1診	AM PM	藤田	松尾	坂谷	藤田
	2診	AM PM	椿本 椿本(血管・末梢動脈疾患)	小出	米良	五十鈴
	3診	AM PM	辻	井上(ベースメーカー)	下尾	高松 北村
消化器内科	1診	再来	鈴木	中瀬	盛田	河村
	2診	再来	宇野	田中	白川	安田
	3診	新患	安田	河村	宇野	萬代
	4診	再来	岡田	盛田(肝臓新患・再来)	田中	真田
脳神経内科		1診	田中	永金	小島	芦田
		2診		M 脳卒中再発予防		M 脳卒中再発予防(2-4週)
こころの医療科		1診	多賀	多賀	中村	多賀
		2診	中村			中村
		3診	田中	今井	今井	田中
外 科	1診	AM 新患		井川(新患及大腸肛門)	山口(新患)	谷口(新患)
	2診	AM 再来	谷口(新患)	井川(大腸肛門)	山口(再来)	阿辻(再来及びストマ)
	3診	AM 再来	西村	飯塚(及大腸肛門)	坂井(小児外科)	中村
	4診	AM 再来	柿原	莊子(乳康外來)	近藤	藤堂
呼吸器外科			石井(乳康外來)	(呼吸器外科使用)	(呼吸器外科使用)	(呼吸器外科使用)
心臓血管外科	1診	AM	松浦		柳田(1-3・5週)・松浦(2-4週)	柳田
	PM			山崎・松崎(血管外來)		平松
脳神経外科	1診	AM	天神	武美	中原	武内
	2診	AM	医員(久保)		医員(久保)	谷川(脳血管障害)
	1診	PM (紹介、 予約のみ)	天神(脳動脈瘤)	武美(PM3時まで)	中原(下垂体・脳腫瘍)	
	2診	AM	医員(後藤)	天神(小児・脊椎)*第2-4週のみ		武内(腫瘍・疼痛)*14時~
整形外科	1診		A 山崎 B 松木 C 平井	A 福井 B 近藤 C 足立	A 奥田 B 松木 C 野々村	A 谷口 B 平井 C 市野
	2診		八田(脊椎)/福井(股関節)	平井(膝・スポーツ)	福井(股関節・人工関節)	野々村(脊髄・脊椎)
	3診		奥田(手・末梢神経)	谷口(定)	近藤	八田(脊椎・脊髄)/C 松木(手)
	4診		足立	山崎(リウマチ・スポーツ)	日下部(小児・股関節)	井上
小児科	1診 新患	AM	長村	大前	長村	藤井
	2診 再来	AM	藤井	東道	木村	大前
	3診 専門	AM	小林	長村(小児神経)	東道(アレルギー外來)	長村(小児神経)
	1診	PM	フォローアップ外来 木村	乳児健診 預防接種	小林・木村(循環器)	フォローアップ外来 井上
	2診	PM	加藤	大前(神経・在宅)	浅井(血液・腫瘍)	井上
	3診		渡部(1週)/藤井(2-3・4・5週)	渡辺	藤井(食物アレルギー)	松尾(内分泌・代謝)(1週)・大野(腎臓)(3週)
産婦人科	新患		藤田	加藤	衛藤	山本
	再来		南川・福山(15時~)	藤田	山本(2-4週)・栗原(15時~)	衛藤(1-3・5週)
	妊婦健診		福山	衛藤/益田	栗原	南川(1-3・5週)・加藤(2-4週)
	専門外来			M 加藤(腫瘍)	M 福岡(1-3・5週) M 東(2-4週)	M 藤田(腫瘍)(2-4週)
耳鼻咽喉科	新患		越知	内田	村井	村上
	再来		村井/担当医	越知・村上	出島・内田(2-4・5週)	出島(紹介のみ)
			水田	村井/水田	村上・水田(1-3週)	内田・越知
						村井
眼 科	1診	AM	溝部(初診)	三好(再診)	溝部(再診)	澁井(初診)
	2診	AM	今村(再診)	澁井(再診)	吉川(初診)	吉川(再診)
	3診	AM	宮谷		宮谷	
	特殊外来	PM			斜視外来(溝部)	
皮膚科	新患	AM	池田・大東	南山・曾我	曾我	大東
	予約再診	AM	山田・曾我・南山	池田・大東・小森	山田・大東・南山・小手術(1-3・5週)	池田・曾我・木下・南山
	予約済み	PM	池田・乾癬外来(曾我)・大東・南山	手術 アレルギー検査 紫外線治療	曾我・大東・南山・脱毛症外来(池田)	小手術 紫外線治療
形成外科	1診	AM		鈴木		奥田
	2診	AM	武田	貴島	担当医	武田
		PM	担当医			担当医
泌尿器科	新患		中村	田原	邵	本田
	再来		田原	担当医	本田	担当医
歯科・口腔外科(初診)		田中	猪田	西川	田中	西川
放射線治療科	新患		小谷・清水	小谷・清水	小谷・清水	小谷・清水
	再来		小谷	清水	小谷	増井
放射線診断科		藤田・山田・会田・金山・山下	藤田・田中・会田・金山・山下	藤田・山田・会田・金山・山下	藤田・山田・会田・金山・山下	藤田・山田・会田・金山・山下
緩和外来	AM			柿原		
	PM			柿原		
外来ドック		小林・望月・西大路・釜口	小林・望月・釜口	小林・西大路・釜口・北村	小林・望月・西大路	望月・西大路・釜口
入院ドック		(月~火) 望月	(火~水) 小林	(水~木) 小林	(木~金) 望月	

\*予約診療制(急患を除く) \*予約外受付時間 全診療科 午前8時30分~午前11時00分

●初診の患者さんの外来受診には、他の医療機関からの紹介状をご持参下さい。

●紹介状のない方が受診する場合は、選定療養費として5,000円(税抜)を請求させていただきますのでご了承下さい。